

あっという間に今年もあと2か月。読み残した本はありませんか。

東小学校図書館では、11月11日から秋のブックフェスタが始まります。さまざまなイベントを準備していますので、楽しみにまわっててください。

2024読書週間 「この一行に逢いにきた」

終戦の2年後の1947年、まだ戦争の傷あとが日本中のあちこちに残っているとき、「読書の力によって平和な文化国家を創ろう」と、出版社・取次会社・書店と図書館が力をあわせ、そして新聞や放送のマスコミも一緒になり、第1回「読書週間」が開かれました。第1回「読書週間」は11月17日から23日でした。いまの10月27日から11月9日になったのは、第2回からです。それから70年以上が過ぎ、「読書週間」は日本中に広がり、日本は世界のなかでも特に「本を読む国民」の国となりました。

今年の「読書週間」が、みなさんひとりひとりに読書のすばらしさを知ってもらおうきっかけとなることを願っています。

公益社団法人読書推進運動協議会



11月の本仕事

11月のテーマは、「仕事」。11月23日は、勤労感謝の日。社会はさまざまな人のさまざまな仕事によって成り立っています。いろいろな仕事のことを学んでみませんか。

あこがれ仕事百科
編集：NHKラジオ第1「きらり10代!」製作班
発行：実業之日本社

いろんな「好き」を切り口にして、これからの仕事を見つけていく大事な「はじめの一歩」となる一冊。

あるかしら書店
作者：ヨシタケシンスケ 発行：ポプラ社

「〇〇本ってないかしら」ときくと、店のおじさんは「ありますよ!」と言って奥から出してくれる。これは、「本にまつわる本」の専門店のお話。

なぜ僕らは働くのか
監修：池上彰 発行：Gakken

仕事ってなんだ? どうやって働く? 働くことの意味、生活にかかるお金、勉強することの意味、やりたいことの見つけ方などを、わかりやすく解説。

オニのサラリーマン
作者：富安陽子 発行：福音館書店

赤鬼のオニガワラ・ケン、地獄カンパニーのサラリーマン。毎日スーツでびしっと決めて、満員バスで出勤します。いつもの仕事で、少し油断したそのとたん……。

